



Sebastian Greeding

修士（工学）
特許技術者

メインフォーカス

特許明細書の作製、ドイツ国内及び外国における特許出願手続の担当、特許侵害訴訟手続の担当

テクニカルフォーカス

通信工学（特に、モバイル通信技術、ネットワーク技術、ネットワークプロトコル）、医療工学（特に、医療機器、生体適合性材料、画像技術）、マイクロ技術（特に、マイクロ技術センサー、アクチュエーター、マイクロコンピュータプログラミング）、ソフトウェア開発（特に、臨床試験用のウェブベースのソフトウェア）

キャリアステップ

2014年から 2014年	KNH特許事務所の所員 ミュンヘン工科大学（TUM）を機械技術者として卒業。修士のテーマは、人口内耳におけるパルスシーケンスの最適化。
2004年-2014年 2008年-2013年	ミュンヘン工科大学（TUM）において機械工学を学ぶ。 医療機関における勤労学生。臨床試験用のソフトウェア開発に携わる。
2006年-2008年	ミュンヘンのガルピングにあるゼネラル・エレクトリック社のグローバル・リサーチセンターにおける勤労学生。磁気共鳴映像法（MR T）における磁場の均一性を確認するためのプローブの開発に携わる。
1994年-2013年	得意なスポーツ：伝統的なテコンドー。全国レベルで、数度の優勝経験あり。

言語

ドイツ語、英語